

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	「自分だったら、家族だったら」と立場を置き換えて、言葉かけやかかわりを振り返りながら援助しているが、各居室の環境面についての検討や工夫点が少ない。	常に、入居者一人ひとりの尊厳を守り、プライバシーを確保するために、日常生活全般を再度見直し、改善する。	①居室等の環境面において、人格を尊重し、プライバシーを損ねない配慮がされているか、定期的に振り返り、改善を行う。 ②廊下に面する居室の戸が、無意味に開放されていることがないよう徹底する。 ③居室内の様子を把握する小窓について、混乱を招かない、さりげない目隠しを工夫する。(防火安全対策や家庭的雰囲気配慮したのれんなど)	12か月
2					か月
3					か月
4					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。